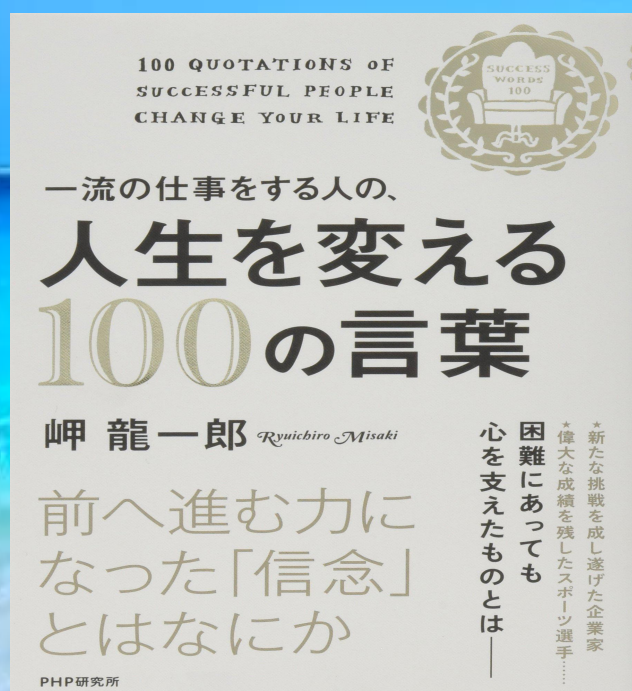


ハイフィールド通信7月号

Summer

今月の一冊



今月の1冊は、「人生を変える100の言葉」です。もし自分が何かに迷い、悩んだとき、「あの人ならどうするだろうか」と参考にできるような「心の師」がいたら、相談してアドバイスを貰うことができます。とはいえ、それだけの人に出会える機会はそう多いものではありません。だからこそ、数々の大きなことを成し得た人の言葉は、きっとあなたの強い味方になるはず。数々の困難に遭っても、前へ進む力を支えたものは何か。失敗を乗り越え、新たな挑戦を成し遂げさせた信念とは何か。誇り高く、熱く働いた人たちの名言の数々が、忘れかけていた大切なことを思い出させてくれる、そんな1冊となっています。悩みを抱えている人は、解決のヒントになるかもしれないので、遠慮せず声をかけてください！

復活の1分学習

大反響だった1分学習、今回は「和製英語」をテーマに取り上げようと思います！和製英語とは、英語には存在しない日本で作られた言葉、いわゆる“英語っぽい言葉”のことです。自信满满に外国人に使うと笑われてしまうので注意が必要です！それでは、紹介します。

① パン ⇄ 英語ではBread (ブレット)

→パンは、ポルトガルのpaoが語源の和製英語です。Panは英語でフライパンのことを指します。パンが食べたいと外国人に伝えたと、ワニやサメと同レベルの顎の力があると思われるかもしれません・・・

② ピーマン ⇄ 英語ではGreen pepper (グリーンペッパー)

→これも英語のような響きですが、じつはフランス語のピマンが由来の和製英語です。英語だとPeelはおしっこで、Manは男です。ですので、Peemanは余り言葉にしない方が無難です(笑)

③ トランプ ⇄ 英語ではPlaying cards (プレイングカード、もしくはカードのみ)

→日本でもお馴染みのゲームですが、残念ながら外国人には通じません。特にアメリカ人が聞くと、真っ先にトランプ元大統領を思い浮かべるでしょうね。

④ ハイテンション ⇄ 英語ではExcited (エキサイテッド)

→テンションが高い人を表す和製英語ですが、英語のTensionは「ストレス」や「緊張」を意味します。例えば、「今日はハイテンションです」とか言うと、心配されるだけなのでやめておきましょう。